

令和5年度 第5回群馬県中学校新人テニス大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会
太田市教育委員会
2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財)群馬県スポーツ協会
群馬県テニス協会 上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA
3. 期日 令和5年10月7日(土) 予備日 9日(月)
4. 会場 サン・スポーツランド太田テニスコート (砂入り人工芝)
(所在地 太田市鳥山上町 2282 番地 TEL 0276-37-6868)
5. 参加資格 (1)群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該校校長の参加許可を得た生徒であること。
(2)各郡市中体連の予選を通過した生徒、もしくは当該競技部で推薦された生徒であること。
(3)参加資格の特例：学校教育法 134 条の各種学校(1 条校以外)に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認め、所在する郡市中中学校体育連盟の予選大会を経て、参加資格を得た生徒であること。
(4) 地域スポーツ団体等の参加資格の特例については別紙とする。
6. 監督引率 (1)参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
(2)監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。
7. 参加制限 (1)種目 男女別学校対抗団体戦
(2)出場数 参加希望制とする。参加希望の学校は、7月31日(月)の県総会までに、宝泉中平林まで連絡をすること。参加校多数の場合は予選をする場合がある。
(3)団体編成 ダブルス2ポイント、シングルス3ポイントの5ポイントとし、学校長が出場を認めた同一校の選手10名(最低7名)で構成する。単複の重複は認めない。
学校長が認めた監督・引率者がいないと出場できない。
8. 競技規則 (1)日本テニス協会競技規則に準じて行う。また、監督会議で確認された注意事項を遵守すること。
(2)トーナメント方式・1セットマッチ(6-6タイブレイク)とする。状況によっては、変更することもある。
(3)使用球 ヨネックスツアープラチナムを使用する。
9. 参加申し込み (1)申込責任者 当該出場中学校長とする。
(2)申込書 出場校は参加申込データを作成し、メールにて申し込む。
(3)申込先 太田市立宝泉中学校 平林佑樹 E-mail: hirarin@ota.ed.jp
(4)申込期日 令和5年 9月8日(金)メール必着。職印付きの原本は、組み合わせ会議にて参加費と一緒に提出すること。
※新規で参加をする際は、地区または県の役員に相談してから作成・申し込みすること。
10. 参加費 登録選手一人につき300円の参加費をプログラム編成会議の時に納入する。

11. 表彰 第3位まで賞状を授与する。

令和4年度の成績 男子団体 優勝：太田市立南中学校
女子団体 優勝：太田市立尾島中学校

12. 組み合わせ 9月26日(火)のプログラム編成会議で決定する。
(14:00 宝泉行政センター)

13. その他 (1)服装 本大会に出場する監督、選手は出場規定を必ず守ること。
(2)傷病 選手は「独立行政法人 日本スポーツ振興センター法」の適用を受ける。
(3)天候判断 天気が心配な場合など、当日の6時くらいに判断し、役員・顧問に連絡をする。
※その他不明な点等問い合わせ 競技部委員長 平林 佑樹
太田市立宝泉中学校 0276-31-4177
(4)駐車場は、コート側1列は役員・関係者用駐車場なので、選手・保護者は停めないようにする。
(5)熱中症対策として、こまめな水分補給など、自己管理を心がける。
(6)新型コロナウイルスの対策については、別紙を参照する。
(7)新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、競技方法の変更を検討する。

競技上の注意（団体戦）

1. 競技規則 現行（公財）日本テニス連盟テニスハンドブックと群馬県中学校体育連盟テニス部出場規定による。
2. 競技方法 トーナメント方式 ダブルス2ポイント シングルス3ポイントの5ポイント
原則3面展開で行う。ただし、進行状況により、5面展開で行うこともある。
全て試合は1セットマッチ（6-6タイブレーク）とする。
初回戦は全ての試合を行うが、他の試合は勝敗が決定した時点で打ち切ることがある。
3. 使用球 ダンロップAO（上位大会に合わせる）
4. 審判 主審1名、副審1名を原則として対戦校から1名ずつ出す。（セルフジャッジにて行うこともある。）
原則として若番チームが奇数ゲーム（D1、S3、S1）の主審を受け持つこととする。
若番選手はスコアシート、遅番選手はデジスコボードをチェンジサイズ時に付けることとする。
5. オーダー オーダー表の提出は、第1試合は、受付後すぐに。第2試合以降は、対戦相手が決まり次第（約15分以内）いずれも本部へ提出すること。オーダーは、試合開始前のあいさつで監督も入って確認を行う。オーダー間違いが起こった場合は、そのチームは失格となる。
ダブルスは登録した10人の中でどの2人と組んでもよい。試合順はD2、D1、S3、S2、S1で行い、学内の実力順に並べる必要はない。対戦校により新しくオーダーを組み直すことができる。
6. ベンチ 若番チームは本部側ベンチで、自分の試合のスコアシートを本部から受け取り、ベンチに入る。
監督・コーチまたは選手は指定コートのベンチに着席する。ただし、選手がコーチングとしてコートに入る場合、マッチ途中で退席した場合は、戻ることはできない。傘等の使用については、本部で指示をする。監督・コーチまたは選手の椅子の持ち込みは禁止する。
7. 試合後 各マッチの勝者は、スコアシートを速やかに本部に提出する。マッチが終了した選手は速やかにコートを出る。監督は、全試合終了後、バインダーとボールを本部へ届ける。
8. 応援 インプレー中はしない。相手を威嚇したり、中傷したりする応援は行わない。
応援する場所はコート後ろ、センターマークより右側が若番、左側が遅番で応援を行うこととする。
9. 練習 トス後、サービス4本のみ（各サイド2本ずつ）とする。会場内でボールを使った練習は禁止する。
10. 会場使用 トイレは来たときよりも美しく使うこと。ゴミは全て持ち帰ること。
11. その他 服装について、本大会に出場する監督・選手・応援は出場規定を必ず守る。
試合の有無不明の時は、6時に天候判断を行い、レフェリーより連絡を行う。
※ヒートルールについて・・・選手の熱中症対策としてヒートルールを適用する場合がある。適用は本部が判断する。
偶数ゲーム終了後に水分補給のみ行うことができる。

競技上の注意（個人戦）

1. 競技規則 現行の（公財）日本テニス連盟テニスハンドブックによる。
群馬県中学校体育連盟テニス部出場規定による。
2. 競技方法 トーナメント方式 全て試合は1セットマッチ（6-6タイブレーク）とする。
3. 使用球 ダンロップAO（上位大会に合わせる）
4. 審判 全ての試合をセルフジャッジにて行う。（SCUをつけることもある）
若番選手はスコアシート、遅番選手はデジスコボードをチェンジサイズ時に付けることとする。
5. ベンチ 若番は本部側ベンチを使用する。若番選手は、自分の試合のスコアシートとボールを受け取りコートに入る。監督・コーチまたは、同校の選手がベンチに入り、コーチングを行うことはできない。
6. 試合後 各マッチの勝者は、スコアシートとボールを速やかに本部に提出する。
マッチが終了した選手は速やかにコートを出る。
7. 応援 インプレー中はしない。相手を威嚇したり、中傷したりする応援は行わない。
応援する場所はコート後ろ、センターマークより右側が若番、左側が遅番で応援を行うこととする。
8. 練習 トス後、サービス4本のみ（各サイド2本ずつ）とする。会場内でボールを使った練習は禁止する。
9. 会場使用 トイレは来たときよりも美しく使うこと。ゴミは全て持ち帰ること。
10. その他 服装について、本大会に出場する監督・選手・応援は出場規定を必ず守る。

※ヒートルールについて・・・選手の熱中症対策としてヒートルールを適用する場合がある。適用は本部が判断する。
偶数ゲーム終了後、水分補給のみ行うことができる。

令和5年度 群馬県中学校体育連盟テニス部大会出場規定

(令和5年4月1日施行)

群馬県中学校体育連盟テニス部

1. 選手の服装

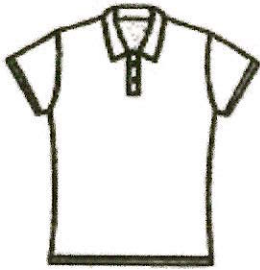
(1) ウェア

- ① 清潔でプレーにふさわしいテニスウェアを着用し、派手にならないことを心がけること。
(次ページ資料参照)
- ② 男子のシャツは、半袖を着用、女子はノースリーブの着用を認める。ただし、タンクトップやキャミソールタイプの着用は認めない。(次ページ資料参照)
- ③ 女子のワンピースは、襟、袖の無い物の着用を認める。ただし、背中が大きく開いた物は認めない。(次ページ資料参照)
- ④ 上下テニスウェアの下に身体に密着するコンプレッションウェアの着用を認める。
(長さに制限は無し)
- ⑤ 学校名以外のコマーシャルロゴは認めない。(用具メーカー以外の企業名やクラブ名などは不可。)
- ⑥ ウェア等は、改変を認めない。(裏返したり、一部を切ったり、粘着テープを貼ったもの等は着用不可。)
- ⑦ 製造者ロゴは、下表の範囲と個数で認める。

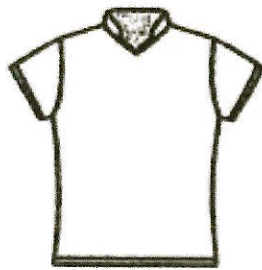
	男子	女子
シャツ	両方の袖それぞれに 39 cm ² 以内の製造業者ロゴ 2 つ	両方の袖それぞれに 26 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ (文字可)
	文字のない製造業者ロゴは 77.5 cm ² 以内で 1 つでも複数繰り返しても袖または脇の縫い目のどちらにつけてもよい	
	前身頃または襟に 39 cm ² 以内の製造業者ロゴ 2 つ 前身頃と襟に 1 つのときは、後ろ身頃に 26 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ可 (文字可)	前後の身頃と襟に 13 cm ² 以内の製造業者ロゴ 2 つまたは 26 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ (文字可)
ショーツ スコート パンツ	13 cm ² 以内の製造業者ロゴを前後どこでも 2 つ または 26 cm ² 以内の製造業者ロゴを前 1 つと後ろ 1 つ (文字可)	または 26 cm ² 以内の製造業者ロゴを 1 つ
コンプレッション ショーツ スリーブ	13 cm ² 以内の製造業者ロゴ 2 つ、または 26 cm ² 以内 1 つ	13 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ
ワンピース		ウエストから上部はシャツ、下部はスコート
ソックス	制限なし	製造業者ロゴ 13 cm ² 以内いくつでも (文字可)
ステンシルマーク	入れたものは使用できない	
帽子 ヘッドバンド	26 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ	19.5 cm ² 以内の製造業者ロゴを前に 1 つ
リストバンド	26 cm ² 以内の製造業者ロゴ 1 つ	19.5 cm ² 以内の製造業者ロゴを 1 つ
サングラス	サングラスは不可、ただし色つきレンズはレンズ越しに目が見えると判断されたときのみ可 身体的にレンズ越しに目が見えないものを着用しなければならない場合はレフェリーの許可が必要	
学校名	片袖に 19.5 cm ² 以内で 1 つ表示可、他の場所は不可	
個人名	表示したものは着用不可 (ガムテープ等でかくすことはできない)	

【テニスウェア例】

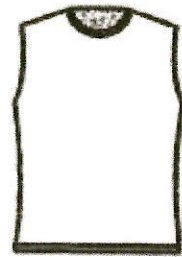
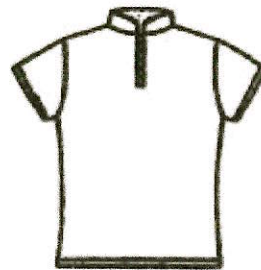
着用可ウェア



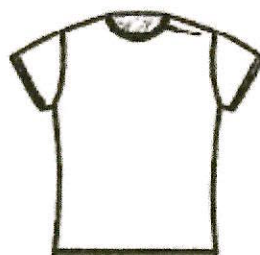
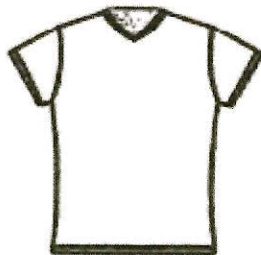
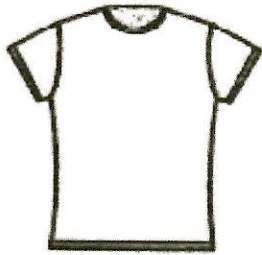
襟付きゲームシャツ



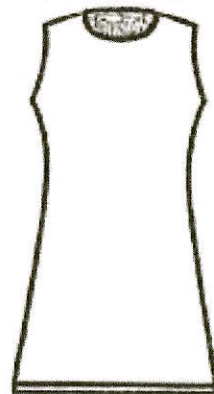
スタンドカラーゲームシャツ



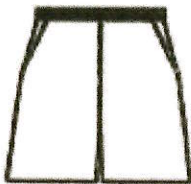
女子のみ
ノースリーブ
ゲームシャツ



Tシャツタイプ (襟なし) ゲームシャツ



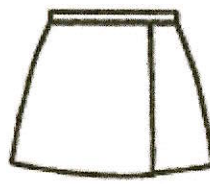
女子のみ
ワンピース (襟なし)
ゲームウェア



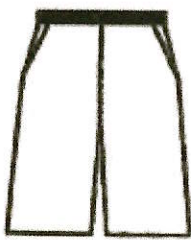
ショーツ



スカート



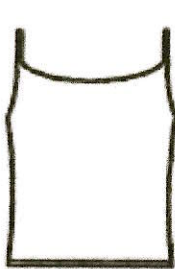
着用不可ウェア



膝が隠れる長さの
ショーツ



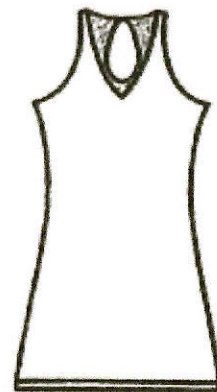
タンクトップ
(ランニング)
シャツタイプ



キャミソールタイプ



男子のみ
ノースリーブ
ゲームシャツ



肩や背中が大きく
カットされている
ワンピース等の
ゲームウェア

(2) 靴

必ずテニスシューズを着用すること。

(3) 用具

医療製品（テーピングやサポーター等）はレフェリーの許可を得て使用すること。
事前にレフェリーに申告すること。

(4) その他

- ① 試合に不必要な装飾品などは付けてはならない。
- ② 選手の腕等へのペイント・文字の書き込みは禁止する。
- ③ その他の適否はレフェリーが最終判断をする。

2. 監督・コーチの服装等

開・閉開式及びベンチ入り（団体戦のみ）する場合は、スポーツシャツを着用し、必ずテニスシューズを着用すること。

3. 選手・監督の心得

- (1) 団体戦では、監督・コーチまたは選手1名が指定されたベンチに着席する。ただし、監督またはコーチ、選手の椅子の持ち込みは禁止とする。
- (2) 団体戦で2面以上の進行となった場合、各コートに監督または選手が1名までベンチに入ることができる。ただし、選手のベンチ入りは1マッチ1回のみとし、ベンチから離れた場合、再びベンチに入ることは認めない。
- (3) 団体戦で部活動指導員がコーチとしてベンチに入るには、大会要項に記載された資格を有し、校長に承認され日頃からその学校の指導をしていることが条件となる。参加申込の際、競技委員長に確認し、承認を受けていること。ただし、大会中に教育的配慮に欠ける不当行為があった場合は退場していただくことがある。
- (4) 団体戦での選手へのコーチングは、チェンジサイズ時のみ認めるが、前ゲーム終了から90秒以内に次のプレーに入るものとする。
- (5) 選手は指定の位置で待機し、OP（オーダーオフプレイ）や放送に注意し試合進行に支障がないようにする。試合後はすぐにベンチを空けること。
- (6) プレーヤーの相手へ威圧・挑発、相手を傷つけるような態度は禁止する。
- (7) 選手は、競技中（チェンジサイズ時を含む）、他のコートに移動してはならない。
- (8) 審判の判定は、確認することはできるが、異議の申し立てはできない。また、選手からの申し出を受けて判定を変えてはいけない。
- (9) 大会に出場する選手は、きちんとスコアシートとセルフジャッジができるようにしておくこと。

4. 応援

- (1) 応援はマナー良く、学校ごとにまとまって行うこと。ただし、サービス体制に入ったら応援をやめる。
- (2) コート外からコーチングと受け取られるような声かけはしない。また、ベンチ入りしている監督やコーチもチェンジサイズ時以外は、コーチングと受け取られるような声かけはしない。

※「ナイスショット」「ガンバレ」「先リード」「ポイント」「もう一本」等の言葉は、コーチングにはならない。「前が出る」「ロブを使え」「もっと、振り抜け」などは、技術や戦術をアドバイスしているので、コーチングとして判断される。

- (3) 素晴らしいショットやラリーは、拍手でたたえよう。
- (4) 相手選手や審判への文句は直接ではなくても、言わない。
- (5) 試合開始と終わりの挨拶の時は、起立して拍手でたたえよう。
- (6) 相手チーム選手の明らかなミスに対しては、拍手を控えよう。
- (7) 他のコートでの迷惑になる応援は制限をかけることがある。

5. その他

- (1) 選手変更がある場合には、大会当日受付でその旨を伝えること。個人戦のダブルスの場合は1名まで変更を認めるが、2名とも出場不可能となった場合は棄権とする。その際の、変更選手も予選大会で出場資格を得ている選手とする。ダブルスでは、1校から2ペア以上の参加申込があるとき、2ペアの1名ずつ出場不可能になった場合には、ペアを統合して1ペアを作り、残りの1ペアを棄権とする。統合されたペアの場合には、予選大会の高い順位で参加することとする。
- (2) サンスポーツランド駐車場は、コートに沿った1列は大会関係者の駐車場のため、出場選手や応援者の駐車は禁止とする。また、路上駐車や近隣の店に無断駐車を絶対にしない。
- (3) 敷島公園駐車場は、他のイベントの兼ね合いもあるので、必ず事前に使用上の注意を確認すること。
- (4) 会場を適切に使用し、美化に努めるとともに、ゴミはすべて持ち帰ること。
- (5) 大会は、要項・出場規定・競技場の注意・諸注意に基づき運営されるので、大会関係者（選手・監督・応援者・保護者）はそれらを熟読の上、大会に臨むこと。それらに違反することが発生した場合、学校または選手に警告を与えることがある。
- (6) 中テ連・中体連の大会は、中学生らしい態度や行動を心がけ、普段の学校生活を意識して参加すること。